

【 解説 】

暗号に使用されているのが数字とアルファベット（Fまで）なので、16進法が関連しているのではないかと考えられる。

「いしかわ」の「か」・「わ」と「わかやま」の「か」・「わ」がそれぞれ異なっているのが気になるが、まずは10進法に換算してみる。

		い	し	か	わ	
16進法：	0	→ 02	→ 0E	→ 14	→ 42	
10進法：	0	→ 2	→ 14	→ 20	→ 66	
増加分		2	12	6	46	

増加する一方なので、  
試しに、その増加分  
を求めてみる

		わ	か	や	ま	
16進法：	0	→ 2E	→ 34	→ 58	→ 77	
10進法：	0	→ 46	→ 52	→ 88	→ 119	
増加分		46	6	36	31	

「わ」と「か」がそれ  
ぞれ一致した。

求められた増加分を50音表にあてはめると次表のようになる（黒太字）。

追加で予想の一部を青文字であてはめてみた。

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
<b>46</b>	<b>41</b>	<b>36</b>	<b>31</b>	<b>26</b>	<b>21</b>	<b>16</b>	<b>11</b>	<b>6</b>	<b>1</b>
				<b>27</b>			<b>12</b>	<b>7</b>	<b>2</b>
				<b>28</b>			<b>13</b>	<b>8</b>	<b>3</b>
				<b>29</b>			<b>14</b>	<b>9</b>	<b>4</b>
				<b>30</b>			<b>15</b>	<b>10</b>	<b>5</b>

求める答えは、16進法の「1C, 24, 30, 4F」→10進法の「28, 36, 48, 79」  
→増加分の「28, 8, 12, 31」→50音表から「フクシマ」。